

2024年11月15日

「日経スマートワーク経営調査」で3つ星に認定されました

このたびKSKグループは、人材を最大限に活用するとともに、人材投資を加速させることで新たなイノベーションを生み出し、生産性を向上し、企業価値を最大化させることを目指す先進企業を選定する「日経サステナブル総合調査 スマートワーク経営編」において、★★★に認定されました。



スマートワーク経営の調査は2017年から日本経済新聞社が実施しているもので、全国の上場企業と有力非上場企業を対象とし、人材活用、人材投資、テクノロジー活用の3要素によって星5段階で評価されます。

当社グループでは、従来から、経営理念「敬天愛人」ならびにグループ企業行動憲章に則り、社会の持続的な成長に向けた各種施策を継続的に展開してまいりました。なかでも、人材の確保と育成は経営の最重要課題のひとつに位置づけており、多様性に富んだ人材の採用に努めるとともに、エンジニア未経験者も含めた一人ひとりが「自立したエンジニア」になるための教育支援を行うなど人材育成への投資を積極的に行っております。

こうした取り組みの中で、今回の調査では、特に「イノベーション推進・教育体制」「先端分野人材の育成」「人材確保・キャリア自律」「ダイバーシティ」の各項目において、高い評価を受けております。

当社グループでは今後も、中期経営計画「Blue Wind Chapter II」において基本方針として掲げる「人と組織の強靭化」に則り、採用、育成、DE&I（ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン）、健康経営、エンゲージメントを重要強化項目とし、人的資本投資を強化・拡大するとともに、働く環境の整備と待遇改善によりWell-beingな職場の提供を推進してまいります。

以上



株式会社KSK

Team KSK